

## 第 25 回日刊スポーツ杯関西小学生サッカー大会

### 和歌山県大会 開催要項

- 1、主催 一般社団法人関西サッカー協会 一般社団法人和歌山県サッカー協会
- 2、主管 一般社団法人和歌山県サッカー協会 4種委員会
- 3、後援 日刊スポーツ新聞社
- 4、開催協力 モルテン
- 5、日時 平成31年2月9日(土)10日(日)
- 6、会場 紀三井寺公園球技場・補助競技場
- 7、参加費 8000円/チーム 大会当日に受付にて支払う
- 8、参加資格
  - ①平成30年度、(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録を完了し本大会の参加申込書を提出した5年生以下で構成した単独チーム。
  - ②平成30年度に日本サッカー協会4種に加盟登録したチーム・選手であり、本大会に参加する選手は、原則(公財)日本サッカー協会発行のWEBで打ち出した選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証が確認出来ない場合は、試合に出場できない。  
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を背番号順に印刷したものとする。(指導者に関しては、スマートホン等でライセンス証を確認する)
  - ③引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有しベンチ入りすること。
  - ④参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること
  - ⑤参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は、年間を通じて継続的に活動した「加盟チーム」に所属している選手とする。当該チームがブロック予選で登録選手が16名に満たない場合は、「加盟クラブ」内の選手より16名を上限として補充することができる。また、異なる加盟チームからの移籍後や、複数チーム参加のクラブ内での選手の入替えによる参加は認めない。
  - ⑥今大会の予選に参加した選手は、異なる加盟チームへの移籍後再び参加する事は出来ない。
- 9、参加チーム及びその数
  - ①各ブロック予選上位2チームの代表合計16チーム。
  - ②参加チームの構成は選手16名以内、引率指導者はWEBで登録した5名の内ベンチ入りは、2名~3名とする。
- 10、大会形式 ①トーナメント方式  
各ブロック予選の上位チームをシードして、その他はフリー抽選同じブロック同士が1回戦から対戦しない様に組み合わせる。
- 11、競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。  
今大会には、2018/2019版競技規則を適用する

## 12、競技会規定

- ①フィールドの表面は天然芝を使用
- ②フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
- ③ゴールポストの間隔は5m、高さは2.15mとする。
- ④ペナルティエリア12m、ペナルティマーク8m、ペナルティアークの半径弧7m、ゴールエリア4m、センターサークル半径7m、
- ⑤試合球 少年用4号球を使用する。モルテン(ファンタジオ5000)
- ⑥ベンチ入り出来る指導者の数:2名から3名以内とする  
(WEB登録にてエントリーした指導者)
- ⑦競技者の数および交代
  - 1 チーム8人の競技者によって行われる。内1人はゴールキーパーとする
  - 登録できる交代要員は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
  - ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で、試合のアウトオブプレー中に入れ替わることができる。
  - 本大会は、開始前8人に満たない場合は試合を行わない。その場合は無効試合0-3の不戦敗とする。その他は、8人制サッカー競技規則による。
  - 交代は退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。交代要員は交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
  - 交代はボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
- ⑧試合時間
  - 試合時間は40分(前後半各20分)
  - ハーフタイムの時間は前半終了後選手がベンチに戻ってから原則5分とする。
  - 規定時間内に決定しない場合は、3名ずつによるペナルティーキック方式で勝敗を決める。ただし、決勝戦は10分間の延長(前後半5分)尚、決しない場合は、ペナルティーキック方式で勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは原則5分とする。アディショナルタイムの表示は行わない。
- ⑨ベンチに入ることのできる人数は交代要員8名、引率指導者3名とする。  
(エントリー時に登録された選手と登録された引率者指導者に限る)
- ⑩その都度ただ一人引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。  
(メンバー表提出時に主審に申し出る)
- ⑪サイドコーチ・異議、ベンチ入りする役員が審判員の判定や指示に対して異議を申し立てる行為や選手に対して罵声などネガティブな発言を行い、主審から注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は主審の判断で退席処分としそれ以降は当該チームのベンチからのコーチングは不可とする。
- ⑫ユニフォームについては、ユニフォーム規定に準ずる。  
ユニフォームは、シャツ、パンツ、ストッキング、レガースを着用する。  
又 正、副2種類を用意すること。ゴールキーパーは色違いのユニフォームを着用すること。
- ⑬同一クラブから複数チームをエントリーして予選を戦う事は認めるが、内1チームのみが本大会に出場した場合は、一つのチームに統合して再エントリーは出来ない。また、複数チームの監督、コーチ、審判員も兼任できない。

- 1 3、懲 罰 ①競技者が退場を命じられた場合は、そのチームの交代要員の中から競技者を補充することができる。補充している間は試合を停止する。
- ②退場を命じられた競技者は次の 1 試合に出場できない。  
それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。(規律委員会は、4 種委員長、副委員長、地域ブロック長) 悪質で 2 試合以上の出場停止処分を科した場合は、和歌山県サッカー協会規律委員長へ報告し判断を仰ぐ。
- ③本大会中に 2 度警告を受けた者は、自動的に次の 1 試合に出場出来ない。  
その後の処置については(一社)和歌山県サッカー協会 4 種委員会で決定する。
- ④本大会の規定にない事象が発生した場合は、4 種委員長が決定する。
- 1 4、審 判 ①主審、副審 2 名の 3 名体制とする。  
主審は、(一社)和歌山県サッカー協会の審判委員会で行う。(4 種審判委員長)  
副審については、担当ブロックで行う。  
(決勝戦は主審、副審 2 名、予備審の 4 名とする)
- 1 5、表 彰 ①優勝～4 位まで WFA より賞状、トロフィーを授与、優勝チームにはメダルの授与する。
- ②本大会の上位 4 チームは 3 月 23 日～25 日に J グリーン堺で行われる「2019 フジパンカップ第 25 回関西小学生サッカー大会」に出場出来る権利を与える。
- 1 6、登 録 ①本大会出場チームは、WEB 登録システムにて  
必要事項を入力し 2019 年 1 月 28 日 (20 時) までに登録手続きをして申し込むこと。  
期日までに、登録手続きを済ませていないチームは、本大会の出場資格を失う。
- 1 4、その他 ①競技中の負傷について応急処置はするが、以降の責任は負わない。
- ②メンバー表の提出は試合時間 30 分前までに大会本部に提出する。
- ③選手証のチェックは受付終了後チーム単位で行う。試合開始順を優先する。
- ④本大会への出場エントリーに関して  
原則としてブロック予選時にエントリーしたメンバーでなければ認められない。  
予選登録メンバーが、16 名に満たない場合は、追加選手登録も可能。予選で複数チームが参加し、そのチームにエントリーされた選手以外の選手からの追加登録のみ認める。
- ⑤上記を踏まえ予選出場メンバー以外の選手が認められるのは以下の通りです。  
予選エントリーが 16 名に満たなかったチームの追加選手エントリー  
怪我・病気等で大会参加が出来なくなった選手の入替えによるエントリー  
その場合、入れ替えられる選手の医師診断書の提出が必要です。  
また、他チーム(県内外を問わず)で同大会にエントリーされた選手が移籍して他チームより大会にエントリーする事は認めない。
- ⑦天候についての処置  
試合会場に於いて警報が発令された場合は、試合時間調整又は順延する場合があります。順延等の場合は、4 種委員長と副委員長が協議し決定する。  
その場合は、各ブロック長を通して午前 7 時頃連絡する。  
(出場チームへの連絡ブロック長より)
- ⑧閉会・表彰式は、準決勝に残った 4 チームが参加して下さい。